

ペタンク通信

北海道ペタンク・ブール連盟
No.127 2022年4月
発行責任者 磯野憲二
事務局メールアドレス
ken-9753@sea.plala.or.jp

2022年度総会 安平町で開催

4月16日(土)午後1時30分から安平町早来町民センターで2022年度総会を開催しました。役員13名中11名(委任状2名)・代議員18名中10名(委任状8名)の出席により、定足数を満たして総会が成立、議長に安平町ペタンク協会舛田代議員の進行で、全ての案件を全会一致で承認がされました。今総会において12年間道連盟を牽引してきた中道会長が退任、20年間道連盟を支えてきた理事長・事務局長・会計を担ってきた美幌町ペタンク協会から安平町ペタンク協会に交代となりました。松山副会長(兼理事長)・舛田事務局長・今井会計、そして上杉会長が就任して、新体制で2022年度が始動しました。



2022年度総会(4月16日)開催
安平町早来町民センター会議室

2022・2023年役員体制

会長	上杉 晃央(美幌町)	理事	中鉢 昇(池田町)
副会長	中村 寿司(札幌市)	理事	吉田 光博(森町)
副会長	村上 英樹(北見市)	理事	塩崎 昭一(白老町)
副会長	松山 健治(安平町)	理事	山田 誠司(札幌市)
(理事長)		事務局長	舛田 仲永(安平町)
監事	大塚 功(土別市)	会計	今井 悦子(安平町)
監事	石川 英毅(むかわ町)		

このコロナ禍の中、新年度事業計画で5月の森町の大会、6月の安平町での大会が中止となりましたが、5月の白老町で開催の全道高齢者大会、6月北見市のティール選手権、オホーツクオープン大会の開催要項が各協会に案内され、



上杉新会長 就任挨拶

総会では大会再開に向けた建設的な意見が出され、総会後の理事会においては、総会で提案された意見に具体的な対応協議を行いました。コロナ禍の2年間、全ての大会等が中止となり、各協会の高齢化や自然退会による会員数が減少しています。

5年後の各協会、道連盟の状況を想定したとき、会員数増員に向けた取り組みは喫緊の課題です。新体制で始動した道連盟、総会・理事会での代議員から建設的な意見がでるのは久しぶりの光景で、新鮮で盛会な総会・理事会となりました。

退任されました中道会長は、むかわ町ペタンク協会会長と道ブロック連絡協議会での審判競技副部長として、資格検定講師等今後も道連盟の牽引役として、引き続き支えていきます。同じく

退任した磯野事務局長も事務局次長の立場でペタンク通信の発行等、事務局長を支えていきます。コロナ禍によって大会運営等も主管協会の決定により、昼食・飲み物を提供しないとか、選手控えテントも設営しないとか、感染対策への強化を図るなど様変わりする大会に、会員皆様のご理解とご協力を得て、大会参加と大会再開の支援をお願いします。

(総会・理事会での協議により「ちむどんどん」するような取り組みをしたいと思いますね!!)

道連盟として、今年はこんな取り組みをします！



表彰式での写真撮影用メダル

今年度より、大会メダルの注文は主管協会が発注します。コロナ禍で開催できるかできないは主管各自治体の判断で会場が閉鎖中止となることから、メダルの注文は大会開催後として入賞者へのメダル授与となります。この点について、北見市ペタンク協会浜田代議員から、表彰式での写真撮影用のメダルを道連盟として用意できないかの提案がありました。

撮影用にメダルを購入するとの考えもありましたが、これまでの受賞者からメダルの提供を受けて各協会持ち回り、又は提供することとしました。8協会用、金・銀・銅の9個、持ち回りしなければ72個のメダルが必要となりますので現実的には持ち回り等の具体的検討をすることとなりました。会員の方で、メダル提供ができる方は、事務局までお知らせください。

*撮影用メダルの効用

表彰式で箱からメダルを出してかけて撮影するのに時間がかかるし、またメダルをしまうのも大変！？持ち回りのカップと同じく、撮影用に用意して手渡されかけることができれば、時間短縮になります！？



美幌町ペタンク協会では2017年から簡易テントを購入して今現在13張を保有しています！！

大会準備で高齢者の会員には負担は大変です。また、大会運営でテント設営（選手控え用）が、このコロナ禍で密になる点でも感染防止策を講じなければならず、テントの設営が問われています。総会や理事会での協議で、道連盟として簡易テントを各協会に3張を購入貸与することが決まりました。舛田事務局長の初仕事は、各協会保管場所の確認調整をメールにより行いました。

この簡易テント、大会に持参して会場の指定場所に設置して選手控えとすることで、主管協会は受付用に簡易テントのみの設置でよくなり、準備での負担軽減となります。

事務局の負担軽減と経費節減のために、メールでの連絡網の整備、このペタンク通信もメールでの配信とペタンク通信のホームページ掲載となります。

コロナ禍の中、大会運営を見直します

昨年の理事会で大会運営の統一が行われたのですが、コロナ禍で大会が中止となって実際の統一による運営は今年からです。参加されます会員・愛好者にとっては戸惑いもあるかもしれません！？大会主管協会での判断となりますが、統一された事項の主なものは、

◆大会開催における各協会寸志等（お祝金・品物）は行わない。◆チーム編成できない場合の主管協会へのお願いはしない。◆会場内に飲み物等の提供コーナーは原則設置しない。◆昼食の提供は主管協会の判断とする。◆ごみは原則各自持ち帰りとし、大会終了後又は会場を去る場合は各協会（参加者）で責任を持つ。◆感染拡大防止策のために、主管協会主催の交流会は行わない等々。北見市ペタンク協会での大会では、感染防止策チェックリスト（参加者）を大会開催要項とともに配付されました。各協会は、参加される会員に事前に配付しての周知徹底をしてくださいと、総会でチェックリストの内容説明が行われました。

美幌町ペタンク協会の主管大会では、これまでの取り組みをさらに進めて、予選敗退チームのためのコンプレ大会をやめ、1ブロック6チーム5試合、ブロック1位の決勝トーナメント3試合、終了時間制を設け、また遠くからの車での参加により運転手確保に、リザーブ制（大会参加の事前の予約・チーム控え選手1名）の導入を予定しています。

2022年各協会ペタンクだより

美幌町ペタンク協会

普及ポスター掲示！

役員会議で決まったペタンク普及ポスター、作成したA3版を、会長がラミネートフィルムで処理して早速サニーセンターの自販機に掲示してもらいました。

今年度美幌ジュニアペタンククラブ「Nord Etoile」には新規団員2名（小学生1年生・年長）加入して登録数は7名です。中学生は部活動で登録してもペタンク練習には参加できず、校外活動としてスポーツ少年団活動も認めてもらいたい思いがあります。



自販機の横に掲示したポスター

とです。実行力のある寺地くん、自ら募集ポスターを作成、今月早速「ペタンク体験会」を行いました。体験会での様子の写真が送られてきました。投球の瞬間写真には、有望なペタンカー素質があるように見えます！？入会者募集中です！！

農大ペタンクサークル 募集ポスター作成

当協会会員として農大にペタンクサークルを発足させ寺地くんの次なる目標は、自分の後継者をつくること



寺地くんの力作

2022年度第1回ティッシュ杯 北見市ペタンク協会

4月3日サンドーム'94で開催した第1回ティッシュ杯ペタンク大会に24名の会員が参加しました。試合5試合で、試合毎に抽選でチームが変わって、個人成績で優勝したのは、5戦5勝の最年長87歳の熊野さんでした。正確な寄せが最後まで乱れず、つけ入るすきもなく、圧勝でした。あっぱれ！！



農大ペタサ体験会 見事なサウスボー



若いもんには負けない これがペタンク
優勝者 熊野道雄さんです！！

北見市ペタンク協会では札幌ペタンク協会に次いで協会ホームページを作成しました。札幌は山田事務局長、北見市は浜田事務局長代行です。日本連盟のホームページにもリンクされ、「ペタンク通信」のホームページにもリンクされています。ラインのグループ登録での連絡網整備を図り、今の時代を反映してアナログからデジタルを活用する時代です。協会やクラブなどで広報活動ホームページの作成を考えている方は、山田・浜田さんに相談してください。



北見市ペタンク協会へようこそ

4月24日（日）会長杯を開催します。大会の様子や大会結果はラインでペタンク通信広報担当（磯野）まで

スマートフォン等で情報投稿よろしくお願ひします！！

17日ペタンクオープン大会開催

池田ペタンク協会

池田ペタンク協会は4月17日（日）利別ペタンク場で今年のペタンクオープン、農大ペタンクサークル3名も参加して40名を超える大会を開催しました。

会員・愛好者が集う参加者数の多い大会、参加者の集合写真で道連盟会員に向けて元気アピールです！！5月の北海道オープンペタンク森大会の中止、6月のホスピタリティー安平ペタンク選手権大会も中止となり、各協会内で会員・愛好者の大会開催が、このコロナ禍の中では必要不可欠な活動となります。



皆さんお元気ですか！？ペタンクシーズン

大会開催案内

大会再開にむけて主管協会の取り組みを応援しましょう！！

大会主管協会から大会案内・大会開催要項・申込書等が配付されました。このコロナ禍の中で中止となる場合もありますので、早めに申込みをして主管協会の感染対策に協力しましょう。

5月29日（日）第34回全道高齢者ペタンク大会 白老町 町民ふれあい広場 5月13日

6月18日（土）第6回北海道ティール選手権大会 北見市 市民スケートリンク 6月10日

6月19日（日）第28回オホーツクオープンペタンク大会 北見市 同上会場 6月10日

※北見市ペタンク協会大会案内には参加者の感染防止策チェックリストを事前に配付周知

7月3日（日）第37回日本ペタンク選手権大会北海道予選大会

道央地区（札幌・安平・むかわ・白老・森）札幌市 農試公園屋外広場 6月12日申込期限

道東地区（北見・美幌・池田・士別）北見市 市民スケートリンク内広場 6月12日申込期限

※各協会枠があり、申込み結果により各協会での予選実施 各協会代表6チーム総当たり順位戦

編集後記

4月16日（土）の総会・理事会で20年間上杉理事長と共に道連盟の運営に携わってきましたが、上杉さんが会長に就任し、私は広報担当で舛田事務局長の補佐役となります。前の「後記」でも書いたのですが、今回事務局長を退任できない場合は、ペタンクを止めるつもりでいたのですが、このように役員体制が確立して、大好きなペタンクができるようになったことに、深く感謝しています。事務局長としての苦労話がないのは、私が事務処理に専念して、対外的なことは理事長や会長・副会長が率先してやってくれたからだと思います。また、今回12年間会長として道連盟を牽引してくれた中道会長は、

検定講習会等の全て（日本連盟・実施・実績事務処理）を会長自ら行い、事務局の事務量軽減をしてくれました。中道会長とは道連盟運営よりも、ライバル選手として「ちむどんどん」する思い出をたくさん残していただきました。これからも検定員・講師として次期後継者の育成等々よろしくをお願いします。

上杉会長は今の道連盟や日本連盟を立て直した立役者です。仕事、組合、そしてペタンク、後援会と良き先輩として、良きリーダーとして私のメンターの存在であり、自分のできることで、支えたい気持ちでこの20年間があったと思っています。美幌町ペタンク協会発足以来34年間ペタンクをやってきましたが、さらにペタンクができなくなるまで会長を支えていきたいと思っています。昨年、脳梗塞を発症して、大好きなペタンクをやるのは今しかない！？と今年チームを編成して、日本選手権に挑戦することを決めました。具体的な目標を持つことは、本当に大切です。ペタンクへのモチベーションが事務局長の重荷もとれて上がっています。「継続は力」を座右の銘として、ペタンク通信発行をしますので今後ともよろしくお願いいたします。

次号の発行は各協会から活動報告次第です。各協会の情報は「ペタンク通信」のホームページに掲載していますので確認してください。http://www17.plala.or.jp/ken-9753/

ペタンク通信発行責任者 磯野憲二



知事杯 会長挨拶
10年間大会挨拶を欠いたことがない！（1回休み！？）コロナ禍の2年間の大会中止は残念！？